

## 2018年度上半期 連結決算について

株式会社メタルワン（本社：東京都千代田区、社長：岩田 修一）の2018年度 上半期（2018年4-9月）連結決算内容を下記の通り、お知らせ致します。

## 記

## 2018年度上半期連結決算の概要

## 【事業環境】

2018年度上半期（4-9月）の国内鋼材需要は、建設・自動車・製造業向けをはじめ、設備投資の増加がみられ、需要は底堅く推移していますが、西日本豪雨、関西での大型台風、北海道地震などの自然災害の影響により、一部の鉄鋼メーカーが生産影響を受け、粗鋼生産は前年同期比でほぼ横ばいに留まりました。海外市場における需要に関しては、米国で景気は堅調に推移し、欧州・アジア等の新興国でも緩やかに景気が回復、中国でも堅調を維持しており、対前年同期比で増加しました。

## 【連結損益計算書／主要項目】

2018年度上半期（4-9月）の連結損益(IFRS／非監査)の主要項目は、上述の事業環境の影響を受け、主要項目で前年同期を上回りました。

(単位：百万円)

| 項目                   | 2018年度上半期<br>(4月-9月) | 2017年度上半期<br>(4-9月) | 前年同期比   |
|----------------------|----------------------|---------------------|---------|
| 売上高(※1)              | 1,141,263            | 1,014,940           | 126,323 |
| 売上総利益                | 61,538               | 56,436              | 5,102   |
| 親会社の所有者に帰属する<br>当期利益 | 12,330               | 11,175              | 1,155   |

※1 日本基準ベースの売上高を参考表示

## 【連結財政状態計算書／主要項目】

2018年度上半期末の連結総資産は、前連結会計年度末に比べ、棚卸資産、その他の流動資産の増加等により410億円増の11,291億円、連結有利子負債は348億円増の3,706億円となりました。非支配株主持分を除く純資産は、有価証券評価差額金や為替換算調整勘定の増加等により、前連結会計年度末比28億円増の3,698億円となりました。

## 2018年度通期の連結業績見通し

下期の事業環境、市況はおおむね堅調に推移することを期待しておりますが、鉄鋼原料高、各国における通商問題等、海外における鉄鋼需要動向の不透明感が増しており、通期の数値見通しの公表は期初と同様、控えさせていただきます。

以上